

## 2014年度後期末レポート試験掲示

注意！提出期間中、土日祝日は受付できませんので注意してください。

学科	コード	新・旧	科目名	担当者	課題内容	参考文献	用紙など	記入方法	掲示の可否	提出期間	提出場所	特記事項	
創造学習C	290085	(旧)	芸術史IVB	奥井 素子	授業で取り上げた作家、作品、もしくは年代(時代)のなかで、もっとも興味をもったひとつ、もしくは複数を取り上げ、関連文献を調べたうえで、その魅力や今日的な意味について、各自の制作や研究テーマとも関連付けながら述べてください。	なし	1600～3200字	横書	可	2015年1月30日(金)まで 受付時間 月～金 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	創造学習センター準備室		
	380168	(新)											
	290093	(旧)	美術史C	安永 幸史	授業で取り上げた作品を一つ選び、その作品の制作経緯や歴史的意義などを調べて書きなさい。	なし	2000字程度 手書き、ワープロどちらも可	自由	可	2015年1月30日(金)まで 受付時間 月～金 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	創造学習センター準備室		
	380172	(新)											
	290110	(旧)	文学B	吉川 佳英子	授業で取り上げた作品を中心に論述しなさい。	なし	400字詰原稿用紙 5枚	横書	可	2015年1月30日(金)まで 受付時間 月～金 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	創造学習センター準備室		
	380176	(新)											
	290111	(旧)	文学C	君野 隆久	別紙にて、授業中説明する。	なし	400字詰原稿用紙 5～10枚 ワープロ可	縦書	可	2015年1月30日(金)まで 受付時間 月～金 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	創造学習センター準備室		
	380177	(新)											
	290135	(旧)	人権教育C	藤澤 三佳	授業で扱った様々な人権問題から一つテーマを選び考察しなさい。	なし	レポート用紙 2枚以上	自由	可	2015年1月30日(金)まで 受付時間 月～金 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	創造学習センター準備室		
	380184	(新)											
	290086	(旧)	建築と文明	谷川 竜一	授業内において指示する。					可	2015年1月30日(金)まで 受付時間 月～金 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	創造学習センター準備室	
	380245	(新)											
	290096	(旧)	音と芸術	浅田 彰	講義で学んだことに基づいて、自分にとって興味のあるテーマを論じて下さい。	なし	形式は自由 日本語2000字を目安とする	自由	可	2015年1月30日(金)まで 受付時間 月～金 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	創造学習センター準備室		
	380251	(新)											
	290105	(旧)	現代アート論 I B	後藤 繁雄	授業中に行ったさまざまなテーマの中から1つをとりあげ、それについての自分なりの分析、考察、展望などを論ぜよ。またアートが現在かかえている課題についても言及すること。	なし	400字詰原稿用紙 2～3枚、または レポート用紙2枚	自由	可	2015年1月30日(金)まで 受付時間 月～金 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	創造学習センター準備室		
	380260	(新)											
290112	(旧)	文化人類学	竹村 真一	課題1) 文化人類学は、異文化や人類学、先端科学技術まで視野に入れつつ、人間のLife Design(=生命・生活・人生のデザイン)のありようを総合的に研究する学問である。講義で取り上げたトピックス(遺伝子、脳と心、言語、声と文字、お金、創られた民族・国家・歴史意識、エイジング、サイボーグ技術など)から2つ取り上げ、それぞれ400～600字程度で講義で学んだポイントとそれに対する自分の考えを述べること。  課題2) アートやデザイン、批評など、自分自身の今後のクリエイティブ活動を通じて実現していきたい人間のLife Design(=生命・生活・人生のデザイン)のテーマとその具体的なビジョンについて、400～600字程度で記述すること。なお、テーマは上記「課題1」に一致することでも、それ以外でもよし。 なお、上記1)、2)はいずれか選択ではなく、両方とも必須の課題であることに注意すること。	なし	ワープロ原稿が望ましい A4縦の用紙 手書きの場合は400字詰め原稿用紙を使用すること	横書	可	2015年1月30日(金)まで 受付時間 月～金 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	創造学習センター準備室			
380262	(新)												
290116	(旧)	心理学B	藤澤 三佳	テキストで扱った患者三名を選び、心理状態の考察を行うこと。	テキスト	レポート用紙 2枚以上	自由	可	2015年1月30日(金)まで 受付時間 月～金 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	創造学習センター準備室			
380266	(新)												
290117	(旧)	心理学 II	藤澤 三佳	授業で扱ったテーマから1つを選び、一般論ではなく具体的に考察しなさい。	なし	レポート用紙 2枚以上	自由	可	2015年1月30日(金)まで 受付時間 月～金 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	創造学習センター準備室			
380267	(新)												
290123	(旧)	社会学 II	藤澤 三佳	自己の生活史の社会的考察	なし	レポート用紙 2枚以上	自由	可	2015年1月30日(金)まで 受付時間 月～金 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	創造学習センター準備室			
380271	(新)												
290125	(旧)	芸術社会学B	藤澤 三佳	下記の中から1課題を選びなさい。 1. 戦争とアートに関する考察 2. アールブリュットに関する考察	なし	レポート用紙 2枚以上	自由	可	2015年1月30日(金)まで 受付時間 月～金 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	創造学習センター準備室			
380273	(新)												
290127	(旧)	地域学	須永 恵美子	授業内で指示					可	2015年1月26日(月) 10時20分 受付時間 月～金 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	最終授業時		
380275	(新)												

学科	コード	新・旧	科目名	担当者	課題内容	参考文献	用紙など	記入方法	掲示の可否	提出期間	提出場所	特記事項	
創造学習C	290144	(旧)	京都学 I	藤井 秀雪	「京都学 I」の12名の職人・作家の中から3人以上をピックアップし、それぞれの講義から、ものづくりの真髓に迫る言説を引用しつつ、本授業を通じて学んだことを総括的に述べてください。	なし	400 字詰原稿用紙 8枚 3000 字以上、手書きPC問わず	自由	可	2015年1月30日(金)まで 受付時間 月～金 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	創造学習センター準備室		
	380286	(新)											
	380312	(新)	芸術総合演習ⅢB	栗栖 正博	日本料理の歴史的变化と懐石料理について述べよ。	日本料理の歴史 熊倉功夫 著	400 字詰原稿用紙 2～3枚	縦書	可	2015年1月30日(金)まで 受付時間 月～金 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	創造学習センター準備室		
教職	381008	(新)	教育心理学B	福田 茉莉	授業内で指示					2015年1月30日(金)まで 受付時間 月～金 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	芸術教育資格支援センター		
	381010	(新)	教育制度論B	山崎 明宏	教育制度がいかに変わろうとも「教育」における不易の部分が存在する。教育における不易の部分において、教員に求められる資質・能力はどのようなものか、あなたの考えを述べなさい。	なし	400字詰原稿用紙(市販) 2～3枚	自由	可	2015年1月30日(金)まで 受付時間 月～金 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	芸術教育資格支援センター		
	381012	(新)	教育課程論B	鄭 谷心	下記2題のいずれかに取り組むこと。 ①学校は、どのようなカリキュラムを提供すべきなのか？この問いに対し、あなたなりの視点で焦点を絞って、調べた結果と提言をレポートにまとめてください。 ②授業で扱った教育課程のテーマを1つ取り上げて、その歴史・現状・課題を調べて、改善案を提案しましょう。	なし	1600 字～2000 字	自由	可	2015年1月30日(金)まで 受付時間 月～金 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	芸術教育資格支援センター		
	381014	(新)	道徳教育の理論と実践B	田中 真秀	①「道徳」を教える上で気をつけるべきことについて、自分の意見を書いてください。 ②1945年以降の日本の道徳教育の変遷についてまとめて下さい。(ただし最低1冊以上は文献を読むこと)	なし	3600 字以上 (例 30字×40行×3枚)	自由	可	2015年1月30日(金)まで 受付時間 月～金 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	芸術教育資格支援センター		
	381016	(新)	特別活動論B	松井 登	下記よりテーマを選び指導案を作成すること(資料は裏面に貼る) (いのち、生と死の教育、道徳教育、性教育、人権教育、自殺・いじめ防止、生命尊重、自発的・自治的な活動、望ましい人間関係)	なし	レポート用紙 1～2枚 800～1200 字	横書	可	2015年1月30日(金)まで 受付時間 月～金 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	芸術教育資格支援センター		
	381022	(新)	教育相談B	宋 知潤	学校における教育相談の意義と役割について、講義内容を踏まえ、あなたの考えを述べてください。	なし	レポート用紙 1600 字～2000 字	横書	可	2015年1月30日(金)まで 受付時間 月～金 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	芸術教育資格支援センター		
	291020	(旧)	教職実践演習B	鷹木 朗	授業内で指示						2015年1月19日(月)～1月26日(月) 14:50 土・日・祝日は受付不可	最終授業時	
	381024	(新)											
	291021	(旧)	教職実践演習C	森田 美穂	授業内で指示						2015年1月19日(月)～1月26日(月) 14:50 土・日・祝日は受付不可	最終授業時	
	381025	(新)											
	291022	(旧)	教職実践演習D	渋谷 信之	授業内で指示						2015年1月19日(月)～1月26日(月) 14:50 土・日・祝日は受付不可	最終授業時	
	381026	(新)											
	381030	(新)	美術科教育法ⅡA	岡本 康明	授業内で指示						2015年1月27日(火)最終授業日 受付時間 月～金 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	最終授業時	
381031	(新)	美術科教育法ⅡB	岡本 康明	授業内で指示						2015年1月27日(火)最終授業日 受付時間 月～金 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	最終授業時		
381032	(新)	美術科教育法ⅡC	鷹木 朗	授業内で指示						2015年1月27日(火)最終授業日 受付時間 月～金 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	最終授業時		

学科	コード	新・旧	科目名	担当者	課題内容	参考文献	用紙など	記入方法	掲示の可否	提出期間	提出場所	特記事項
学芸員	382004	(新)	博物館資料論A	鎌幡 真理	授業内で指示					2015年1月26日(月) 10:20	最終授業時	筆記試験もあり
	382005	(新)	博物館資料論B	安河内 宏法	この授業で扱ったテーマのうち、もっとも興味を持ったものをひとつ選び、あなた自身の視点から論述しなさい。	なし	文字数・用紙の指定なし	自由	可	2015年1月30日(金)まで 受付時間 月～金 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	芸術教育資格支援センター	
	382007	(新)	生涯学習概論A	伊藤 京子	生涯学習プログラムとしてのワークショップを企画せよ。その際、ボランティアスタッフを活用し、その役割についても触れること。	なし	用紙の指定は特になし 授業時に指示	自由	可	2015年1月30日(金)まで 受付時間 月～金 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	芸術教育資格支援センター	
	382008	(新)	生涯学習概論B	伊藤 京子	生涯学習プログラムとしてのワークショップを企画せよ。その際、ボランティアスタッフを活用し、その役割についても触れること。	なし	用紙の指定は特になし 授業時に指示	自由	可	2015年1月30日(金)まで 受付時間 月～金 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	芸術教育資格支援センター	
	382013	(新)	博物館展示論C	田中 祥子	興味のある博物館・美術館の展示をひとつ見学し、その展示について説明し、展示デザインの意図とその効果を分析するとともに、その問題点を指摘し、改善するためのアイデアについて、自分の考えを述べなさい。 ※詳細は授業内で説明	なし	レポート用紙 2000 字 程度	横書	可	2015年1月30日(金)まで 受付時間 月～金 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	芸術教育資格支援センター	
	382015	(新)	博物館情報・メディア論B	有木 宏二	授業内で指示					2015年1月30日(金)まで 受付時間 月～金 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	芸術教育資格支援センター	
	382019	(新)	博物館経営論B	有木宏二	授業内で指示					2015年1月30日(金)まで 受付時間 月～金 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	芸術教育資格支援センター	
	382023	(新)	博物館実習 I C	武知 邦博	本授業(資料保存環境、資料の実体調査、普及事業、梱包など)を通じて、興味を持った事例(複数可)をあげ、何故それが博物館にとって必要か述べよ	なし	用紙指定なし 文字数1500～2000字 表紙を添えてホチキスで2ヶ所とめること	自由	可	2015年1月30日(金)まで 受付時間 月～金 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	芸術教育資格支援センター	
	382024	(新)	博物館実習 I D	古川 攝一	講義の内容及び展覧会見学で感じた、学芸員と美術館の現状を踏まえ、学芸員に必要なこと、これからの学芸員・美術館に求められることについて自由に論じなさい。	なし	1600字以上2400字以内	自由	可	2015年1月30日(金)まで 受付時間 月～金 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	芸術教育資格支援センター	
	382025	(新)	博物館実習 I E	安河内 宏法	この授業の学期末の課題として、ふさわしい課題を考え、その課題を提出してください。	なし	文字数・用紙の指定なし	自由	可	2015年1月30日(金)まで 受付時間 月～金 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	芸術教育資格支援センター	
美術工芸	214006	(旧)	美術概論	樋上 千寿	テーマ「20世紀と美術」20世紀に活動した美術家の作品を解釈する。	なし	・本学指定400字詰原稿用紙 2～3枚 ・レポート用紙 1～2枚 ※A4サイズ用紙にワープロ打ち可 ・600～1000文字	縦書(原稿用紙の場合) 横書(レポート用紙の場合)	可	2015年1月27日(火)～1月30日(金) 受付時間 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	美術工芸学科研究室	
	320007	(新)	美術概論 II		20世紀という時代に、美術家をその社会とどう関わったか。社会や時代との関わりから作品を読み解く。現在開催中の企画展、常設展などを見学し、印象に残った作品について、作品の制作背景や作家の思想なども参考にしつつ、自らの解釈について述べる。							
	320009	(新)	工芸概論 II	萩原 健太郎	産業革命以降、さまざまなデザイン運動がおりましたが、そうした背景から今後21世紀のデザイン、工芸がどのように変わっていくか考察して下さい。(「産業革命」「アーツ&クラフツ運動」「パウハウス」の3語を用いて下さい)	なし	800 字	横書	可	2015年1月27日(火)～1月30日(金) 受付時間 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	美術工芸学科研究室	
	214009	(旧)	工芸各論	八幡 はるみ	講義をした教員の中から1人選んで感想を述べよ。	なし	・本学指定400字詰原稿用紙 1枚	縦書	可	2015年1月27日(火)～1月30日(金) 受付時間 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	美術工芸学科研究室	
	320011	(新)										
320019	(新)	日本語	君野 隆久	授業内で指示					2015年1月27日(火)～1月30日(金) 受付時間 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	美術工芸学科研究室		

学科	コード	新・旧	科目名	担当者	課題内容	参考文献	用紙など	記入方法	掲示の可否	提出期間	提出場所	特記事項
マンガ	321002	(新)	マンガ概論Ⅱ	志賀 公江	1. 完成原稿(ページ数自由、コピー又はデータ出力、ホチキス留め) 2. 提出票(所定のものを)を貼付して提出 ※12月完成した者の作品は機関紙掲載のためデータ化し、写植を打って入稿	なし	マンガ原稿用紙(B4)使用	自由	可	2015年1月30日(金)～2月2日(月)17:00まで 受付時間 月～金 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	マンガ学科研究室	
	383010	(他学科)										
	321004	(新)	文化概論Ⅱ	牛田 あや美	「作家の思いをどのように語ることができるのか」 授業内容と授業中に配布した4つの作品を使用し、自己の考えを明確に論じよ。	なし	2000字以上 用紙自由、手書きの場合は丁寧に書くこと	自由	可	2015年1月30日(金)まで 受付時間 月～金 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	マンガ学科研究室	
	321006	(新)	構成概論Ⅱ	牛田 あや美	後期授業の合評を受けて、マンガを描くこと、マンガを読むことの差違を論じよ。 (必ず授業での批評、合評を活かすこと)	なし	2000字以上 用紙自由、手書きの場合は丁寧に書くこと	自由	可	2015年1月30日(金)まで 受付時間 月～金 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	マンガ学科研究室	
	321008	(新)	視覚言語論Ⅱ	志賀 公江	① 2ページ見開きの「決めゼリフ」シーン(B4原稿用紙、完成原稿) ② その作品に対する200字のキャプション(煽り文句)(400字詰原稿用紙)	なし	400字詰原稿用紙1枚 B4マンガ原稿用紙2枚 または B3画用紙1枚	自由	可	2015年1月15日(木)～1月20日(火)17:00まで 受付時間 月～金 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	マンガ学科研究室	
	321025	(新)	イベント演習Ⅱ	志賀 公江	後期活動報告書	なし	所定の用紙	横書	可	2015年1月16日(金)～1月30日(金)17:00まで 受付時間 月～金 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	マンガ学科研究室	
	321028	(新)	マンガ史概論Ⅱ	牛田 あや美	授業で勉強した歴史と「漫画」との関係性を参考文献をとりあげ論じよ	図書館にある本を利用すること	2000字以上 用紙自由、手書きの場合は丁寧に書くこと	自由	可	2015年1月30日(金)まで 受付時間 月～金 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	マンガ学科研究室	
	321074	(新)	制作実習D	牛田 あや美	卒業論文、卒業制作において、どのようなテーマで、どのような課程を経て完成するのかを具体的に述べよ。	なし	2000字以上 用紙自由、手書きの場合は丁寧に書くこと	自由	可	2015年1月30日(金)まで 受付時間 月～金 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	マンガ学科研究室	
情報D	323008	(新)	情報デザイン概論Ⅱ	かわ こうせい	○下記のどちらかを選んで文章を書き、絵と文字による要約を作成する。 ・1回の授業内容を中心にまとめ、リサーチをふまえて記述する。 ・15回の授業内容を見わたしてまとめ、リサーチをふまえて記述する。	なし	下記の2種類をホチキス留めして提出する。 文章:A4用紙に1000～1200字 要約:A4用紙1枚に絵と文字	横書	可	2015年1月23日(金)～1月30日(金)17:00まで 受付時間 月～金 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	情報デザイン研究室	
	383042	(他学科)										
	323091	(新)	情報デザイン論Ⅸ	服部 滋樹	アナログコミュニケーションについて、様々なゲストを通じてコミュニケーションの方法や意味を学んできたが、印象に残ったキーワードを上げレポートしてください。	なし	レポート用紙1～2枚 400字～800字	自由	可	2015年1月19日(月)～1月26日(月)17:00まで 受付時間 月～金 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	情報デザイン研究室	
	323092	(新)	情報デザイン論Ⅹ	都築 潤	イラストレーション論の講義内容から、あなたが関心を持った事象を取り上げ論じなさい。取り上げ方は、内容の全体もしくは部分のどちらでも良い。	なし	レポートは600字～800字 その他用紙を授業時(1/15、最終日)に配布	・横書 ・用紙にイラストの図解を作成	可	2015年1月26日(月)～2月2日(月)17:00まで 受付時間 月～金 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	情報デザイン研究室	
プロダクトD	324031	(新)	インターフェイスデザイン論	上林 壮一郎	授業中に指示					2015年1月30日(金)まで 受付時間 月～金 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	プロダクトデザイン学科研究室	
	324034	(新)	専門英語Ⅱ	Perry J Thomas	授業で説明したキーワード、コンセプトから選択したものについて写真またはスケッチを加えて説明して下さい。	なし	A4用紙10枚	横書	可	2015年1月30日(金)まで 受付時間 月～金 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	プロダクトデザイン学科研究室	
環境D	326003	(新)	建築史Ⅲ	ヤギ タカン	(1)近代建築について 1890年代から1950年代までのアメリカとヨーロッパの建築の歴史について講義の内容に従い、ロース、ライト、デ・ステイル、バウハウスなどの事柄を中心に、また建築家たちの関係や影響、移動にも注意しながら、主要事項をまとめよ。 (2)インテリアデザイン史について 講義で紹介されたデザイナーの中から一名を選び、その活動のデザイン史における意義と作品性について調査研究し、自身の見解を含めてレポートにまとめること。作品写真などを織り交ぜ、グラフィカルに構成するとおなじみ(講義内で参考資料を例示する)。また、その経歴(活動歴、作品歴、個人歴)を年表にまとめ、添付すること。 ※注:作品写真を現地で撮影する際は先ずオーナーやスタッフの方から了解を得ること。書籍などから写真や文を引用する際は、引用箇所に番号を付記し、レポートの最後に出典を明記すること。	講義での配布資料に記載された文献を参照のこと	A4サイズ(用紙は自由) 文字数指定なし	自由	可	2015年1月30日(金)まで 受付時間 月～金 9:00～17:30 ※土・日・祝日、1月23日(金)は受付不可	環境デザイン学科研究室	
	326004	(新)	建築一般構造Ⅰ	魚谷 繁礼	構造が面白い建築物をとりあげる。 ① その構造の特徴について解説する。 ② その構造の、利点・欠点についてまとめる。 ③ その構造が採用された理由について考える。 ④ その構造の展開の可能性について考える。	なし	A4サイズ その他、用紙・枚数については自由	自由	可	2015年1月30日(金)まで 受付時間 月～金 9:00～17:30 ※土・日・祝日、1月23日(金)は受付不可	環境デザイン学科研究室	
映画	327004	(新)	作品研究Ⅱ	北小路 隆志	映画作品を一本、または複数本を選び、講義内容を参考に論じなさい。	なし	1200字程度	自由	可	2015年1月30日(金)まで 受付時間 月～金 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	映画学科 B研究室	
	327024	(旧)	映画史Ⅲ	北小路 隆志	映画作品を一本、または複数本を選び、講義内容を参考に論じなさい。	なし	2000字以内	自由	可	2015年1月30日(金)まで 受付時間 月～金 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	映画学科 B研究室	

学科	コード	新・旧	科目名	担当者	課題内容	参考文献	用紙など	記入方法	掲示の可否	提出期間	提出場所	特記事項	
舞台芸術	328002	(新)	舞台芸術概論Ⅱ	森山 直人	この授業で扱ってきた「訓練された身体」と「ただそこにある(無防備な)身体」について、あなたが感じたこと、考えたことを、具体例をあげながら論じなさい。 具体例は、舞台作品やその映像でも、普段あなたが印象的に感じている日常的な例でもかまわない。タイトルを必ずつけること。	なし	400 字詰原稿用紙 5 枚程度 2000 字程度	自由	可	2015年1月30日(金)まで 受付時間 月～金 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	舞台芸術学科研究室		
	328026	(新)	舞台芸術概論										
	383021	(他学科)											
	328004	(新)	舞台作品研究基礎Ⅱ	森山 直人	以下の①②の手順にしたがうこと。 ① 次の5作品の中から1作品を選んで視聴して下さい(全て芸術文化情報センターにDVD所蔵、各自レンタルも可) (a) 舞台「赤鬼」(野田秀樹作) (b) 舞台「笑の大学」(三谷幸喜作) (c) 映画「晩春」(小津安二郎監督) (d) 映画「グラントリノ」(クリント・イーストウッド監督) (e) ドキュメンタリー「ピナ・バウシュ 夢の教室」 ②選んだ作品で、あなたが最も重要だと思う場面を1～2つ選び、なぜそう思ったのかを中心に、自由に論じなさい。	なし	400 字詰原稿用紙 5 枚程度 2000 字程度	自由	可	2015年1月30日(金)まで 受付時間 月～金 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	舞台芸術学科研究室		
	293018	(旧)	作品研究基礎(舞台)										
	328031	(新)											
	328006	(新)	舞台芸術史Ⅳ	三浦 基	教科書をふまえて、自分なりの演劇論、批評を書くこと。 (演劇の重要性、社会における演劇のあり方などについて)	おもしろければOKか? 現代演劇考	4000 字程度	自由	可	2015年1月30日(金)まで 受付時間 月～金 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	舞台芸術学科研究室		
	328023	(新)	舞台表現ワークショップⅡ	平井 愛子 岩村 原太	授業内で説明	なし	授業内で提示	自由	可	2015年1月30日(金)まで 受付時間 月～金 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	舞台芸術学科研究室		
	328042	(新)	舞台芸術Ⅰ										
	328028	(新)	舞台芸術論Ⅱ	森山 直人	日本の舞台作品(映像記録でも可)を一本取り上げ、そのなかで最も印象に残っている場面を1つないし2つをピックアップして、その構成と演出効果等について分析しながら、その作品全体の魅力について論じなさい。分析にあたっては、今期の授業で触れたテーマや論点が、何らかの形で反映されていること。	なし	400字詰原稿用紙 5 枚程度 2000 字程度	自由	可	2015年1月30日(金)まで 受付時間 月～金 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	舞台芸術学科研究室		
383023	(他学科)												
293017	(旧)												
213037	(旧)	卒業研究	川村 毅 平井 愛子 森山 直人 岩村 原太 小坂部 恵次 寺田 みさこ	授業内で説明						2015年1月9日(金)	舞台芸術学科研究室		
328072	(新)												
文芸表現	329002	(新)	デザインと文芸	佐藤 博一	授業内の事例から題材を選び、あなた自身も具体例を示しつつ対照し、文芸とデザインの関連について論述してください。(レポート作成に使用した参考資料は、本文とは別に、末尾に列記してください)	なし	書式自由 本文 2000 字程度	自由	可	2015年1月26日(月)～1月30日(金) 17:00まで 受付時間 月～金 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	文芸表現学科研究室		
	329030	(新)	美術論Ⅱ	蘆田 裕史	授業で扱ったモノ/コトをひとつ取り上げ、それについて論じなさい。	なし	2000 字程度	自由	可	2015年1月26日(月)～1月30日(金) 17:00まで 受付時間 月～金 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	文芸表現学科研究室		
	329031	(新)	ビジュアルデザイン論Ⅱ	中西 洋一	「電子書籍の普及に期待すること、懸念すること。」をタイトルに、レポートを書く。(詳細は別途指示)	なし	800 字～1200 字 電子書籍の形で提出(詳細は別途指示)	縦書	可	2015年1月26日(月)～1月30日(金) 17:00まで 受付時間 月～金 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	文芸表現学科研究室		
	329039	(新)	文芸論Ⅱ	新元 良一	授業で取り上げた作品を踏まえ、アメリカ文学における「同時代性」について述べよ。	なし	レポート用紙A4 1枚 2000 字以上	自由	可	2015年1月26日(月)～1月30日(金) 17:00まで 受付時間 月～金 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	文芸表現学科研究室		
	329045	(新)	文芸論Ⅷ	河田 学	授業でとりあげた思想家、またはそれ以外の思想家、哲学者の理論的枠組を用いて、自分で選んだ芸術、文学作品を論じること。	なし	400字詰原稿用紙 6 枚以上 またはワープロ使用 2000 字以上 ※ワープロ使用の場合は40字×30行厳守のこと	自由	可	2015年1月26日(月)～1月30日(金) 17:00まで 受付時間 月～金 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	文芸表現学科研究室		
	329046	(新)	文芸論Ⅸ	君野 隆久	授業中に指示する。	なし	400字詰原稿用紙 5～10枚 ※ワープロ可	縦書	可	2015年1月26日(月)～1月30日(金) 17:00まで 受付時間 月～金 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	文芸表現学科研究室		
	329054	(新)	編集論Ⅴ	校條 剛	出版界の現況と問題点	講義で配ったプリント	印刷した用紙を、最終授業時に渡します	横書	可	2015年1月26日(月)～1月30日(金) 17:00まで 受付時間 月～金 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	文芸表現学科研究室		
	383030	(他学科)											
	329057	(新)	編集デザインⅤ	藤本 由紀夫	今、作ってみたい(読んでみたい)本について。	なし	自由	自由	可	2015年1月26日(月)～1月30日(金) 17:00まで 受付時間 月～金 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	文芸表現学科研究室		
329078	(新)	企業研究	君野 隆久	インターンシップの経験から学んだことを書きなさい。 ※注意 ①文章には内容にふさわしいタイトルをつけること。 ②「です、ます」体は使わない。 ③章分けすること。	なし	400字詰原稿用紙 5～10枚(A4サイズ) ワープロの場合は、文末に原稿用紙換算枚数を記載すること。	自由	可	2015年1月26日(月)～1月30日(金) 17:00まで 受付時間 月～金 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	文芸表現学科研究室			

学科	コード	新・旧	科目名	担当者	課題内容	参考文献	用紙など	記入方法	掲示の可否	提出期間	提出場所	特記事項	
CW	210058	(新)	文芸特論Ⅵ	村松 美賀子	以下より選択せよ。 1. 紙媒体を作成する。最低A5 4p～ 2. Webで冊子を作成する(bccks使用) 最低 8p 3. インディペンデント・メディアの現状と自身の関わり方についてレポート 2000字	なし	レポート用紙 3～4枚 図版入れても可(文字数にはカウントしない)	横書	可	2015年1月26日(月)～1月30日(金) 17:00まで 受付時間 月～金 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	文芸表現学科研究室		
文芸表現	329040 383026	(新) (他学科)	文芸論Ⅲ										
CW	210059	(旧)	文芸特論Ⅶ	中村 亮二	文学作品の一つを選び、その成立過程について、自分の考察を交えて語りなさい。	なし	2000～3200字	縦書	可	2015年1月26日(月)～1月30日(金) 17:00まで 受付時間 月～金 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	文芸表現学科研究室		
文芸表現	329043	(新)	文芸論Ⅵ										
アートプロデュース	330002	(新)	美術史Ⅱ	北野 諒	授業内で指示					2015年1月26日(月)～1月30日(金) 17:00まで 受付時間 月～金 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	アートプロデュース学科研究室		
	330004	(新)	美術史Ⅳ	田中 圭子	テーマを決めて作品を3点選び、解説を書く。以下を必ず記すこと。 ① 共通テーマの説明 ② 作品情報(作家、タイトル、制作年、サイズ、技法) ③ 参考文献	なし	レポート用紙 3枚以上	横書	可	2015年1月26日(月)～1月30日(金) 17:00まで 受付時間 月～金 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	アートプロデュース学科研究室		
	210010	(旧)	美術史Ⅹ	中ノ堂 一信	授業を受講して「知ったこと」「考えたこと」を、以下のうちの一つを選択して論じなさい。 ① 明治「産業から美術への視点」 ② 大正「新しい鑑賞方法と民芸運動」 ③ 昭和「伝統技術の再発見」 ④ 現代「新しい潮流」	配布レジメ	1201字～1600字	自由	可	2015年1月26日(月)～1月30日(金) 17:00まで 受付時間 月～金 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	アートプロデュース学科研究室		
	330006	(新)	美術史Ⅵ										
	330008	(新)	芸術特講Ⅱ	田中 圭子	後期の特講のなかで、最も関心を持った回(講師・テーマ)を選び、概要をまとめた上で、自分の見解・考えたことをまとめて下さい。	なし	A4 横書 1200字以上 手書き不可	横書	可	2015年1月26日(月)～1月30日(金) 17:00まで 受付時間 月～金 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	アートプロデュース学科研究室		
	330044	(新)	芸術表現特講Ⅰ										
	383031	(他学科)											
	210025	(旧)	フィールドワークⅡ	中ノ堂 一信	フィールドワークⅡで最も印象に残った訪問先を明記し、その具体的な理由を書きなさい。併せて演習全般を通じてあなたが「知ったこと」や「考えたこと」についても書きなさい。	なし	1201字～1600字	自由	可	2015年1月26日(月)～1月30日(金) 17:00まで 受付時間 月～金 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	アートプロデュース学科研究室		
	330017	(新)	フィールドワーク演習Ⅱ										
	330028	(新)	美術芸術論Ⅵ	河田 学	授業でとりあげた思想家、またはそれ以外の思想家、哲学者の理論的枠組を用いて、自分で選んだ芸術、文学作品を論じること。	なし	400字詰原稿用紙 6枚以上 またはワープロ使用 2000字以上 ※ワープロ使用の場合は40字×30行厳守のこと	自由	可	2015年1月26日(月)～1月30日(金) 17:00まで 受付時間 月～金 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	アートプロデュース学科研究室		
330033	(新)	アートプロデュース論Ⅲ	島 敦彦	この一年のうちにみた展覧会、映画、演劇のうち、強く興味を覚えた作品や仕事について、できるだけ具体的に記述し、その特質を一般の人々にも分かるように文章化する。	なし	2000字程度 手書き不可	横書	可	2015年1月26日(月)～1月30日(金) 17:00まで 受付時間 月～金 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	アートプロデュース学科研究室			
子ども芸術	331024	(新)	教育方法の理論と実践	山崎 明宏	学習者と支援者、学習者同士のコミュニケーションがより活発に作用し、深まっていくようにするために、あなたは支援者としてどのような取り組みを行いますか。本講義での体験をふまえて具体的に述べなさい。	なし	400字詰原稿用紙 2～3枚	自由	可	2015年1月30日(金)まで 受付時間 月～金 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	子ども芸術学科研究室		
	331030	(新)	こどもの保健Ⅰ	有井 悦子	1. 妊娠中、できれば妊娠前の児童～青年期からの児童虐待予防の手立てについて、自分の考えを述べて下さい。 2. 園で、親が気づいてない園児の発達特性に気づいた時、あなたはどのようにしますか。	京都新聞記事 (2014.11.29)	レポート用紙 2枚 (設問それぞれに 1枚、計 2枚)	横書	可	2015年1月30日(金)まで 受付時間 月～金 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	子ども芸術学科研究室		
	331041	(新)	社会的養護内容	浦田 雅夫	授業内で指示						2015年1月21日(水) 2限	最終授業時	
	331066	(新)	地域福祉論	加藤 和子	教科書の「現代地域福祉論」の各章の冒頭にある出題「考えてみよう」をいずれか1つを選び、① あなたの考え、行動できること、② その理由について、記述してください。	なし	定型は問いませんが、800字～1000字(それ以上でも構わない)で論じて下さい。	自由	可	2015年1月30日(金)まで 受付時間 月～金 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	子ども芸術学科研究室		
歴史遺産	211027	(旧)	文化財保存修復特講Ⅰ	大林 賢太郎	日本の文化財保護の枠組みについて記せ。尚、国と民間の関わりにもふれる事とする。	なし	2000字以上	横書	可	2015年1月30日(金)まで 受付時間 月～金 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	歴史遺産学科研究室		
	332004	(新)	文化財保存修復論Ⅱ										
	332005	(新)	研究基礎	仲 隆裕	授業内容を踏まえて、各自で研究テーマを設定し、考察せよ。	なし	A4判用紙 文字数 4000字程度	自由	可	2015年1月30日(金)まで 受付時間 月～金 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	歴史遺産学科研究室		
	332007	(新)	考古学ⅡA	清水 芳裕	日本古代の技術	なし	400字詰原稿用紙 4～5枚	自由	可	2015年1月30日(金)まで 受付時間 月～金 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	歴史遺産学科研究室		
	332047	(新)	考古学A										
	332013	(新)	歴史遺産各論Ⅱ	栗本 徳子	江戸時代後期(第3期 化政期から慶応年間にいたる幕末期(1801～67)に活動した絵師のうち、各自が任意に選んだ人物を取りあげ、代表的な作品を3点あげて、絵画の特徴を示しながら、美術史上の位置づけを論じなさい。 (ヒントなどは授業中に指示します)	なし	レポート用紙 2～5枚 (図版3点を必ず含む)	自由	可	2015年1月30日(金)まで 受付時間 月～金 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	歴史遺産学科研究室		
383037	(他学科)												

学科	コード	新・旧	科目名	担当者	課題内容	参考文献	用紙など	記入方法	掲示の可否	提出期間	提出場所	特記事項
	211018	(旧)	歴史遺産各論Ⅲ	大林 賢太郎	歴史資料を分類し、それぞれの保存修理に関わる人とその業務範囲について記せ。	なし	2000 字以上	横書	可	2015年1月30日(金)まで 受付時間 月～金 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	歴史遺産学科研究室	
	332014	(新)										
	332015	(新)	歴史遺産各論Ⅳ	武藤 夕佳里	「私と工芸、そして未来 – 探求ノート・調査票を通して考えたこと」	なし	400字詰原稿用紙 5 枚程度 (必要に応じて画像やイラスト等の添付可。但し、文字数に含めない。)	自由	可	2015年1月30日(金)まで 受付時間 月～金 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	歴史遺産学科研究室	
	332018	(新)	人文地理学	上杉 和央	文学作品(授業で扱ったものを除く)に表現される地理空間について、実際の場所との異同を含めて論じなさい。 (詳細は別紙で配布します)	なし	A4用紙であれば何でもよい	自由	可	2015年1月30日(金)まで 受付時間 月～金 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	歴史遺産学科研究室	
	332027	(新)	歴史遺産特講Ⅱ	田中 正流	京の歳時習俗を取り上げ、その行事の歴史の変遷を踏まえて現状をとらえ、現在の存在意義や問題点などをまとめなさい。 ※ここで取り上げてもらう歳時習俗は講義で取り上げたもの以外でもけっこうです。	なし	400字詰原稿用紙 5 枚程度	自由	可	2015年1月30日(金)まで 受付時間 月～金 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	歴史遺産学科研究室	
	332035	(新)	文化財保存修復基礎演習Ⅱ	大林 賢太郎	和紙について、この実習を通じてわかったことを記せ。	なし	2000 字以上	横書	可	2015年1月30日(金)まで 受付時間 月～金 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	歴史遺産学科研究室	
	332035	(新)	文化財保存修復基礎演習Ⅱ	岡田 文男	実習で作製したプレパラート写真を添付のうえ、写真の内容について解説すること。	なし	レポート用紙 1枚 以上	横書	可	2015年1月30日(金)まで 受付時間 月～金 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	歴史遺産学科研究室	
	332035	(新)	文化財保存修復基礎演習Ⅱ	中神 敬子	本授業で制作したものの手順を各自の視点から分かり易くまとめ、ファイリングし提出せよ。	なし	ファイリングしたもの	自由	可	2015年1月30日(金)まで 受付時間 月～金 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	歴史遺産学科研究室	
	332037	(新)	歴史遺産学演習Ⅱ	大林 賢太郎	実習で扱った作品(資料)の中から1点を取り上げて、 1. 作品の概要 2. 劣化損傷の状態 3. 保存修理の方針 4. 修理工程 5. 気づいた事 について記せ。	なし	レポート用紙 2～3枚	横書	可	2015年1月30日(金)まで 受付時間 月～金 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	歴史遺産学科研究室	
	332037	(新)	歴史遺産学演習Ⅱ	岡田 文男	授業内で指示					2015年1月30日(金)まで 受付時間 月～金 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	歴史遺産学科研究室	
	332037	(新)	歴史遺産学演習Ⅱ	伊達 仁美	授業内で指示					2015年1月30日(金)まで 受付時間 月～金 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	歴史遺産学科研究室	
	332041	(新)	日本史特講Ⅱ	中村 利則	授業内で指示					2015年2月2日(月)17:00 まで 土・日・祝日は受付不可	歴史遺産学科研究室	

学科	コード	新・旧	科目名	担当者	課題内容	参考文献	用紙など	記入方法	掲示の可否	提出期間	提出場所	特記事項
大学院	800103		芸術文化原論Ⅰ	浅田 彰	講義で学んだ概念や枠組みを用いて、自分の興味のあるトピック(ス)について論じて下さい。	なし	自由 日本語2000字程度を目安とする	自由	可	2015年1月29日(木)17:00まで 受付時間 月～金 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	大学院準備室	
	800104		芸術文化原論Ⅱ	中村 利則	小堀遠州が好んだ建築、庭園、工芸品のうち、いずれか二つ気に懸かるものを選び、比較論じなさい。	なし	1201字～2000字	自由	可	2015年1月29日(木)17:00まで 受付時間 月～金 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	大学院準備室	
	800107		芸術文化原論Ⅴ	櫻間 裕子	授業の内容を踏まえた上で、関西にある美術館を取り上げ、展示と建築について論じること。 (現地を訪ねた後に書くことが望ましい)	なし	400字詰原稿用紙(本学指定、市販 いずれも可)5～10枚 2000字～4000字以内	自由 画像資料 等適宜添 付	可	2015年1月29日(木)17:00まで 受付時間 月～金 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	大学院準備室	
	800113		芸術文化特論Ⅳ	成實 弘至	授業をふまえて、あなたが興味のある「身体」について、具体的な例(図など)をあげて、論じなさい。	なし	2000字程度 ワープロ	横書	可	2015年1月29日(木)17:00まで 受付時間 月～金 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	大学院準備室	
	800116		芸術文化特論Ⅶ	伊藤 高志	自分自身の専門分野における研究テーマや興味と関係づけて、この授業を受けて考え始めたことを自由に書きなさい。	なし	ワープロ打ち 2000字程度	横書	可	2015年1月29日(木)17:00まで 受付時間 月～金 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	大学院準備室	
	800118		芸術表現特論Ⅰ	森山 直人	①物語 ②身体のいずれかのトピックを選択した上で、各自の専門分野もしくは今最も関心を持っている事柄について、選択したトピックと結びつけながら自由に論ぜよ。(授業中に発表した者は、それに基づいた内容でも可)タイトルを必ずつけること。 (※以上は森山担当分、熊倉担当分はすでに終了)	なし	400字詰原稿用紙8～10枚程度 3200字～4000字	自由	可	2015年1月29日(木)17:00まで 受付時間 月～金 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	大学院準備室	
	800122		芸術表現特論Ⅴ	中村 勇大	社会における建築の役割について	なし	レポート用紙3～5枚 2000～3000文字	横書	可	2015年1月29日(木)17:00まで 受付時間 月～金 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	大学院準備室	
	800137		デザイン特講Ⅱ	竹村 真一	課題1) 文化人類学は、異文化や人類史、先端科学技術まで視野に入れつつ、人間のLife Design(=生命・生活・人生のデザイン)のありようを総合的に研究する学問である。講義で取り上げたトピックス(遺伝子、脳と心、言語、声と文字、お金、創られた民族・国家・歴史意識、エイジング、サイボーグ技術など)から2つ取り上げ、それぞれ400～600字程度で講義で学んだポイントとそれに対する自分の考えを述べること。  課題2) アートやデザイン、批評など、自分自身の今後のクリエイティブ活動を通じて実現していきたい人間のLife Design(=生命・生活・人生のデザイン)のテーマとその具体的なビジョンについて、400～600字程度で記述すること。なお、テーマは上記「課題1」に一致することでも、それ以外でもよし。なお、上記1)、2)はいずれか選択ではなく、両方とも必須の課題であることに注意すること。	なし	ワープロ原稿が望ましい 手書きの場合は400字詰め原稿用紙を使用すること	自由	可	2015年1月29日(木)17:00まで 受付時間 月～金 9:00～17:00 土・日・祝日は受付不可	大学院準備室	